

第3学年 国語科		年間指導計画・評価規準・評価計画				
月	指導計画	評価規準			評価方法	
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
4	<p>巻頭詩</p> <p>計1時間</p> <p>1 深まる 学びへ</p> <p>計8時間</p>	<p>世界はうつくしいと</p> <p>握手</p> <p>〔聞く〕評価しながら聞く</p> <p>季節のしおり 春</p> <p>学びて時に之を習ふ「論語」から</p> <p>情報整理のレッスン</p> <p>情報の信頼性</p> <p>文章の種類を選んで書こう</p> <p>修学旅行日記を編集する</p> <p>漢字1 熟語の読み方</p> <p>漢字に親しもう1</p>	<p>理解・表現に必要な語句を増やし、五感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>時間・場所など「現在」と「回想」の部分を読み分け、登場人物の心情や考え方や人物像を表す言葉、比喩表現などに着目している。</p> <p>根拠としている情報について事実や裏付けなど注意して聞いている。</p> <p>語句を増やし、五感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>書き下し文や訓読文を読み、「論語」の世界に親しんでいる。</p> <p>情報の信憑性の確かめ方を理解し、使っている。</p> <p>随筆・物語・報道文などの種類の文章を理解し、その特徴について理解を深めている。</p> <p>第2学年までに学習した常用漢字に加え、文や文章の中で使い慣れることができる。</p>	<p>詩に用いられている語句や表現に着目して考えている。</p> <p>文章の内容に沿って登場人物の生き方や価値観を読み取り、自分の知識や経験と比較しながら考えている。</p> <p>主張と根拠などをメモし、根拠の適切さや自分の考えとの違い、取り入れたい表現などを伝わっている。</p> <p>「春」を感じさせる言葉に着目し情景を想像している。</p> <p>孔子の人間の生き方を自分の考えや生活に関連付けて考えている。</p> <p>情報の発信日時・発信源・目的の観点から情報の信憑性を確認している。</p> <p>担当した記事の内容が効果的に伝わる種類を選択しその種類に合わせた文章の構成や表現を工夫している。</p> <p>漢字の音訓や、熟語における音読の組み合わせに注意し、漢字を読んだり書いたりしている。</p>	<p>進んで語感を磨き、朗読しようとしている。</p> <p>物語の展開を捉え、学習課題に沿って作品を批評したり、考えたことを伝えあったりしようとしている。</p> <p>聞き取った内容や表現の仕方を進んで評価し、今までの学習を生かしてメモしようとしている。</p> <p>五感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。</p> <p>人間・社会・自然について積極的に自分の考えをもち、朗読したり伝え合ったりしている。</p> <p>情報の信憑性の確かめ方を理解し、積極的に使おうとしている。</p> <p>進んで文章の種類を選択し、学習の見通しをもって情報を編集し文章にまとめようとしている。</p> <p>学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・国語ワーク点検 ・ワークシート点検 ・作文シート点検 ・発表 ・定期考査 ・学習の記録 <p>(振り返りシート)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字学習記録など
5	<p>2 視野を広げて</p> <p>計11時間</p>	<p>作られた「物語」を超えて</p> <p>思考のレッスン1 具体化・抽象化</p> <p>説得力のある構成を考えよう</p> <p>スピーチで社会に思いを届ける</p> <p>資料 リオの伝説のスピーチ</p> <p>漢字に親しもう2</p> <p>文法への扉1</p> <p>すいかは幾つ必要？</p>	<p>ゴリラの事例と人間社会の話に着目して、具体と抽象の関係を理解している。</p> <p>具体と抽象の関係にある論理の展開のしかたや、抽象と具体の程度を捉えながら読んだり書いたりしている。</p> <p>情報の発信者・出典、調査方法、情報の数などが適切か確認して、必要な情報を集めている。</p> <p>文や文章の中で漢字を読んだり書いたりすることに慣れている。</p> <p>既習の文法事項が、日常の会話や文章を見直し文の表現効果を考える際のポイントになることを理解している。</p>	<p>原因と結果、意見と根拠、具体と抽象などの関係に着目して、自分の考えをまとめている。</p> <p>話す目的や相手を明確にし、相手の立場に立って、伝える必要がある情報を選んでいる。</p>	<p>進んで文章の構成や論理の展開のしかたについて評価し、情報と情報の関係について深めた理解を生かして、文章にまとめようとしている。</p> <p>具体と抽象の関係について積極的に理解し、学習した内容を生かして課題に取り組もうとしている。</p> <p>相手を説得できるように粘り強く論理の展開などを考えて話の構成を工夫し、今までの学習を生かして自分の考えを話そうとしている。</p> <p>学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。</p> <p>助詞や助動詞の働きなどを進んで振り返り、今までの学習を生かして練習問題に取り組もうとしている。</p>	

6	<p>情報社会を生きる</p> <p>計 1 4 時間</p> <p>3 言葉とともに</p> <p>楷書（硬筆） （書写）計 2 時間</p>	<p>実用的な文章を読もう</p> <p>報道文を比較して読もう</p> <p>俳句の可能性</p> <p>俳句を味わう</p> <p>〔書く〕俳句を作って楽しもう</p> <p>言葉を比べよう</p> <p>もっと「伝わる」表現を目ざして 言葉を選ぼう</p> <p>言葉 1 和語・漢語・外来語</p>	<p>実用的な文章の資料ごとに、情報の発信者・発信時・発信目的を確認している。</p> <p>俳句で使われている語句の意味を理解し、豊かなイメージを喚起する効果的な語句に着目している。俳句の形式とその特徴について理解し、俳句を創作している。</p> <p>古典や近代文学、年配の人との会話の例などの中から、自分たちの世代と異なる言葉の使い方を見つけている。</p> <p>和語・漢語・外来語について理解し、相手や場面に応じて適切に使い分けている。</p>	<p>事実や事例の選び方、取り上げ方や語句の選び方に着目して文章を読み、書き手の思惑や意図について考えている。</p> <p>語句の選び方や表現のしかたに着目して俳句を読み、評価している。自分の思いや考えがわかりやすく伝わるように、語句や表現を工夫して俳句を創作している。</p>	<p>観点ごとに情報を整理し、着眼的を参考に情報の客観性や信頼性を確認しながら表にまとめている。</p> <p>文章の種類とその特徴について理解し、学習課題に沿って、鑑賞文を書いたり俳句を創作しようとしている。</p> <p>時間の経過による言葉の変化や世代による言葉の違いについて進んで理解し、試行錯誤しながら相手や場面によって言葉を選んで話そうとしている。</p> <p>進んで和語・漢語・外来語を理解し、相手や場面に応じて適切に使い分けようとしている。</p>
7	<p>読書生活を豊かに</p> <p>計 8 時間</p> <p>楷書（硬筆） （書写）計 1 時間</p>	<p>読書を楽しむ</p> <p>「私の一冊」を探しに行こう</p> <p>羊と鋼の森</p> <p>読書案内 本の世界を広げよう</p> <p>読書コラム ためになるってどんなこと？</p> <p>季節のしおり 夏</p>	<p>さまざまな読書の楽しみ方について理解し、読書活動を通して、読書の楽しさや意義を発見している。</p> <p>本のさまざまな探し方について理解し、興味をもてそうな本を見つけている。</p> <p>作品中の「夏」を感じさせる言葉に着目し、情景を想像している。</p>	<p>「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。登場人物の生き方、作品に描かれた時代、社会状況などの観点から、自分の考えを書評にまとめている。</p>	<p>進んで読書の意義と効用について理解し、見直しをもって読書を楽しむ活動に参加しようとしている。</p> <p>進んで読書の意義と効用について理解し、今までの学習を生かして本を選んだり読んだことを書評などにまとめようとしている。</p> <p>伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしている。</p>
8	<p>4 状況の中で</p> <p>計 8 時間</p> <p>楷書（硬筆） （書写）計 2 時間</p>	<p>挨拶—原爆の写真によせて</p> <p>故郷</p> <p>聞き上手になろう</p> <p>質問で相手の思いに迫る</p> <p>〔推敲〕理論の展開を整える</p> <p>言葉 2 慣用句・ことわざ・故事成語</p> <p>漢字 2 漢字の造語力</p> <p>漢字に親しもう 3</p>	<p>比喩や象徴的な表現に着目し、文脈の中での意味を考えている。</p> <p>文学作品を読むことが、自分の人生や自分が生きている社会について深く考えるきっかけとなることに気づいている。</p> <p>話し手や聞き手が、対談の中で、適切な言葉遣いをして</p> <p>具体と抽象」、「事実と意見」、「意見と根拠」について既習した内容を振り返りながら課題に取り組んでいる。</p> <p>慣用句を使って短文を作ったり、ことわざや故事成語を調べたりしている。</p> <p>漢字の造語力を意識しながら、漢字を読んだり書いたりしている。</p>	<p>現代社会の状況と重ね合わせながら詩を読み深め、作者の思いや考えに対して自分の考えをまとめている。</p> <p>「私」が考えている「希望」や望む社会の在り方などについてどう考えるか、根拠に基づいて自分の意見を述べている。</p> <p>自分の知識や経験などと結び付け話を聞き、対談の中で、相手の思いに迫ることができた質問や話を豊かに展開させた応答は、どのようなものだったか捉えている。</p> <p>課題に沿って文章を推敲し、論理の展開を整えている。</p>	<p>詩の構成や表現のしかたについて積極的に評価し、学習課題に沿って読み深めた詩について、感じたことや考えたことを伝え合おうとしている。</p> <p>粘り強く文章を批判的に読み、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。</p> <p>粘り強く話の展開を予測しながら聞き、今までの学習を生かして質問したり評価を述べたりしようとしている。</p> <p>目的や意図に応じた表現になっているかを確認、情報と情報との関係の知識を生かし推敲している。</p> <p>積極的に慣用句やことわざ、故事成語を理解し、今までの学習を生かし短文を作ったり調べている。</p> <p>学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。</p>
10					

10	5 自らの考えを 計 1 2 時間	人工知能との未来 人間と人工知能と創造性 多角的に分析して書こう 説得力のある批評文を書く 漢字に親しもう 4 [議論] 話し合いを効果的に進める	自分の知識や経験と比べ、筆者の意見や根拠に納得でき るかどうか検討しようとしている。 具体的な題材を基に、その価値についてまとめている。	二つの文章を比較して共通点や相違点を表にまとめ、 それを基に、話し合っている。 自分の意見を支える根拠となる資料を引用するなどし て構成を考え、批評文を書いている。	積極的に二つの文章を批判的に読み、学習課題に沿っ て自分の考えを文章にまとめようとしている。 粘り強く表現のしかたを考えたり資料を適切に引用し て、学習の見通しをもち批評文を書こうとしている。	
11	6 いにしえの心を受け継ぐ 計 1 0 時間	和歌の世界 音読を楽しもう 古今和歌集 仮名序 君待つと ——万葉・古今・新古今 夏草 ——「おくのほそ道」から [書く] 古典の言葉を引用し、メッセージを 贈ろう 古典名句・名言集	文や文章の中で漢字を読んだり書いたりすることに慣れ ている。 全体に関わる大きな論点から、具体的な論点へと話し合 いを進める方法を考えている。 複数の発言の共通点を結び付けて、一つの提案にまとめ ている。 言葉の響きやリズムを味わいながら朗読している。 作品中の「秋」を感じさせる言葉に着目し、情景を想像 している。 「和歌の世界」を読んだり、「仮名序」を朗読して比喩的 な効果を確認したりしながら、和歌に対する古人の思い を捉えようとしている。	話し合いの目的や進み具合など展望をもって効果的に 話し合う工夫を考えている。 提案を分類・整理し、観点を決めて検討したり、互い の意見の長所を生かしたりして話し合っている。 文語定型詩の構成や場面の展開に注意して、表現され た情景や心情を想像している。	学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたり しようとしている。 積極的に進行のしかたを工夫し、学習したことを生か して効果的な話し合いについて考えようとしている。 合意形成に向けて粘り強く考えを広げたり深めたり し、学習の見通しをもって話し合おうとしている。 進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読した り自分の考えを述べたりしようとしている。 伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かし て、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしている。 進んで古典の世界に親しみ、今までの学習を生かして 朗読しようとしている。	
12	7 価値を生み出す	誰かの代わりに 情報を読み取って文章を書こう グラフを基に小論文を書く	三つの歌集の歌を比較したり朗読したりして、それぞれ の作者の心情や情景を想像している。気に入った言葉や 表現の効果などに気づき、引用している。 作者や作品について興味をもち、俳句と地の文との関係 に注意しながら朗読している。 古典の言葉を引用して鑑賞文やメッセージを書いてい る。 作者や作品の時代背景を知り、古典の名句・名言を朗読 している。 抽象的な概念を表す語句を辞書で調べたり、文脈上での 意味を確認したりしながら、文章を読んでいる。 具体的な情報を基に、着眼点を決めて分析し、自分の考 えをまとめている。	心情や情景、和歌の表現方法などについて自分の考え をもっている。 芭蕉の「旅」についての考えを読み取り、現代の「旅」 がもつ意味と比較している。芭蕉が見たものや感じたこ とを想像している。 自分の思いを表現するのにふさわしい文章の種類を選 び、相手の状況を踏まえて構成を工夫してメッセージを 書いている。 文章を批判的に読み、友達と意見を交換しながら、筆 者の考えについて自分の考えをまとめている。 資料から読み取ったことと考えとの関連などについ て、改善点を助言し合って推敲している。	進んで和歌の表現のしかたについて評価し、見通しを もって鑑賞文を書こうとしている。 人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をも ち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめた りしようとしている。 長く親しまれている言葉や古典の一節を進んで引用 し、朗読したり書き出したりしようとしている。 人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をも ち、理解したことや考えたことについて討論している。 論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏 まえて粘り強く推敲し、学習の見通しをもって小論文を	

12	<p>計 8 時間</p> <p>読書に親しむ</p>	<p>漢字 3 漢字のまとめ 漢字に親しもう 5</p> <p>文法への扉 2</p> <p>「ない」の違いがわからない？</p> <p>本は世界への扉</p> <p>エルサルバドルの少女 ヘスース</p> <p>紛争地の看護師</p> <p>読書案内 本の世界を広げよう</p> <p>季節のしおり 冬</p>	<p>文や文章の中で漢字を読んだり書いたりすることに慣れている。</p> <p>「ない」の違いについて品詞や働きの違いを文章の中で理解している。</p> <p>二つのノンフィクションを読み、読書によって、さまざまな状況に生きる人々やそこで活動する人々について知ったり、読書が自分の生き方を支えてくれることに気づいたりする。</p> <p>作品中の「冬」を感じさせる言葉に着目し、情景を想像している。</p>	<p>読書を通して、考えたことや気づいたことを読書ノートに書いたり、「私のおすすめ」として紹介したりしている。</p> <p>自分の生き方と作品に表現された考え方を比較して、「国際性」とは何か自分の考えをまとめている。</p>	<p>書こうとしている。</p> <p>学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。</p> <p>単語の活用、助詞や助動詞などの働きについて進んで理解し、課題に取り組もうとしている。</p> <p>進んで読書の意義と効用について理解し、今までの学習や経験を生かして、ノンフィクションを読んで考えたことをまとめようとしている。</p>	
1	<p>8 未来に向かって</p> <p>計 7 時間</p>	<p>温かいスープ</p> <p>わたしを束ねないで</p>	<p>文章に表現された人と人との関係を通して、国際性とは何かを読み取ったり、読書が自分の生き方や社会について考えるきっかけとなることに気づいたりしている。</p> <p>言葉の使われ方や表現の特色に気をつけながら詩を朗読している。</p>	<p>自分の生き方と作品に表現された考え方を比較して、「国際性」とは何か自分の考えをまとめている。</p> <p>詩に描かれた情景や作者の思いを想像しながら、社会状況や人間の生き方について考えている。</p>	<p>人間、社会、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合ったりしようとしている。</p> <p>詩を読んで進んで考えを広げたり深めたりし、今までの学習を生かして、作品の価値や自分の可能性について考えをまとめようとしている。</p>	
2	<p>楷書（硬筆） （書写）計 2 時間</p> <p>計 5 時間</p>	<p>三年間の歩みを振り返ろう</p> <p>冊子にまとめて、発表会をする</p>	<p>目的や相手を意識して言葉を選び、冊子をまとめようとしている。敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使っている。相手や場を意識しながら適切な言葉を選び、自分の考えを伝えている。</p>	<p>自分の考えや思いがわかりやすく伝わるように構成や内容を考えて冊子を作っている。</p>	<p>粘り強く言葉を選んだり構成を工夫したりし、今までの学習を生かして、文章にまとめたり、友達の発表を聞いて質問したり評価したりしようとしている。</p>	
3	<p>楷書（硬筆） （書写）計 3 時間</p> <p>計 4 時間</p>	<p>漢字に親しもう 6</p> <p>学習を振り返ろう</p>	<p>音訓や部首などに気をつけて、これまでに学習した漢字を読んだり書いたりしている。</p> <p>相手や場を意識して敬語を使ってスピーチしたり、説明文を書いたりしている。目的に応じて情報を収集・整理して相手にわかるように説明している。</p>	<p>自分の考えがわかりやすく伝わるように聞き手の反応を確かめながら、問いかけたりわかりやすく言い換えたりしている。「書くこと」において、表現のしかたを考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように工夫している。</p>	<p>学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。</p> <p>粘り強く文章や資料を読み取り、今までの学習を生かしてそれぞれの学習課題に取り組もうとしている。</p>	